

町民のひろば

さわちゃん劇場

(沢口浩 作・画) 74

くずまきの山が危い!の巻



あやか 芳田 綺華ちゃん

(3歳2カ月・吉ヶ沢)
聡さん・文枝さん2女

牛が大好きで、毎日牛舎でお父さんにお手伝い(?)の綺華。家でも牛のぬいぐるみを抱いて獣医さんごっこ。4人姉妹の3番目の綺華は、妹が出来てめっきりお姉ちゃんらしく、お兄ちゃんにまでお世話する毎日です。大きなけがもなく元気に、きょうだい仲良く暮らしてほしいです。 文枝



えいた 山口 瑛大くん

(3歳3カ月・新町)
崇さん・恵美さん長男

おばあちゃんと事務所で過ごす時間が多い瑛大は社交的。好きなものと言ったらお父さん譲りの「お祭り!」。葛巻はもちろん、各地のお祭りの山車を追い掛け、「これは牛若丸」「これは真田幸村」など覚えてしまうほど。おおらかで優しく、あいさつのしっかりできる子に育ててほしいです。 恵美



ハイ、元気です

183



榎木 トセさん
(87歳・茶屋場)

花が大好きで、若いころから色々な花を育てるのが趣味のトセさん。今は脚が痛く、思うように手を掛けられなくなってしまったとか。その代わりに、今の楽しみはかわいい二人のひ孫を見ること。「保育園に通う二歳のひ孫は、歌やお話を教えてくれ、私にお説教までしてくれますよ」と、目を細めます。トセさんの八十七歳の誕生日だった五月二十日は、家族みんなでお祝い。四世代七人家族に囲まれ、にぎやかな毎日を送るトセさんです。

皆さんが参加するコーナーです。
耳よりの情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。
総務企画課公聴広報統計係 内線 257

祝・受賞

農業委員自ら率先し活動

農地を守り活かす取り組み

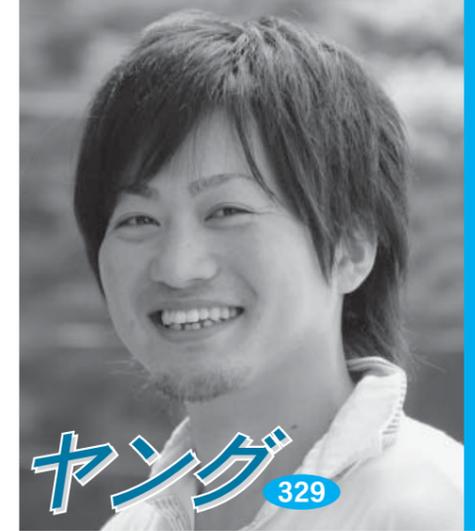
葛巻町農業委員会(鈴木努会長・委員14人)は、第1回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰事業(全国農業会議所・全国農業新聞主催)で、全国農業新聞賞を受賞しました。



昨年行われた葛巻幼稚園児とのソバまき

農業委員会では、町内の耕作放棄地の実態や意向の調査を行い、状況の把握に努めています。耕作放棄地の解消対策として、平成16年、日渡地区に「遊休農地解消展示圃(モデル的な畑)」を作りました。遊休化した畑に委員自らソバの作付けを行い、遊休農地解消を訴えたのを契機に、葛巻幼稚園の園児らとソバの種まきから収穫まで行う「孫の手も借り隊」事業などへ取り組みを展開していきました。

アイデアと実行力のある多彩な事業は、食の大切さを確認したり、農業についての関心と理解を高めるなど、特色ある活動として評価されました。



ヤング 329

折元 正人さん (22歳・遠矢場)

英語もちょっと話せます!

将来の夢を尋ねると「農業、牛のこと以外は考えられないなあ」とゆったり語る正人さん。幼い時から牛が大好きで、当時から牛の出産が近づいているかどうか「目を見れば分かった」らしい…。

葛巻高校を卒業後、北海道にある専門学校で農業、畜産を学び、昨年一年間はカナダのトロントにある牧場で研修。英語でのコミュニケーションもとれるようになりました。現在は実家の酪農を手伝い、ヘルパーとしても働いています。6月は「牛乳月間」にちなみ、テレビCMに地元の酪農後継者とともに出演し牛乳の消費拡大をPRしました。

高校時代は野球部のキャプテンとして活躍。今も地元の仲間と朝野球をしたり、農協青年部で野球大会に出たりして体を動かし楽しんでます。

もし時間があったら「友達と遊びたい」と仲間と過ごす時間を大切にしています。

理想の女性について「かわいらしくて、背が低い人。一緒にいて楽しい人かな」と少し照れたように話してくれた正人さんでした。

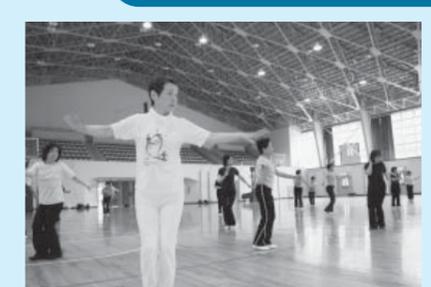
今日のショット



かがやくふるさと
アトつき隊
6/23



森のこだま館
開館一周年記念
6/14



県北ジャズ体操講習会
5/31